

市民生活に関わる予算

※「平成 31 年度予算重点事項」のうち、市民生活に直接的に関係する予算で、年度内に完成する施設や新規・拡充する施策をまとめた。

1 年度内に完成する施設

施設	内 容	予 算 額
東岡崎駅ペDESTリアンデッキ	<ul style="list-style-type: none"> ・ 2019 年 12 月末完成予定 ・ 東改札口から、明大寺交通広場、北東街区、乙川河川緑地を結ぶペDESTリアンデッキを整備 	東岡崎駅周辺地区整備推進業務のうち 施工監理委託料 4, 0 0 0 千円
徳川家康公像	<ul style="list-style-type: none"> ・ 市内外から寄附金を募り制作 ・ 2019 年秋ペDESTリアンデッキ上に、新たな市のシンボルとして設置予定 	周辺整備工事請負費 5 3 2, 3 0 8 千円
岡崎駅ペDESTリアンデッキ	<ul style="list-style-type: none"> ・ 2019 年秋完成予定 ・ 東口駅前広場内において、駅舎、南の商業施設、ロータリー東側を結び利便性を高めるため、ペDESTリアンデッキを整備 	シビックコア地区整備業務のうち 駅前広場施設施工監理委託料 2 6, 0 7 6 千円 駅前広場施設整備工事請負費 9 2 4, 1 5 2 千円
(仮称) 乙川人道橋	<ul style="list-style-type: none"> ・ 2020 年 3 月末完成予定 ・ 中央緑道南側に、乙川リバーフロント地区のまちの主要回遊動線「QURUWA」の南北の軸となる(仮称)乙川人道橋を整備 	乙川リバーフロント地区整備推進業務のうち 施工監理委託料 2, 7 6 1 千円 乙川河川緑地人道橋整備工事請負費 5 5 1, 7 5 8 千円

2 新規・拡充する施策

	施 策	内 容	予 算 額
新	テレワークを用いた女性の就労支援	<ul style="list-style-type: none"> ・女性を対象に、時間や場所にとらわれないテレワークの提案等を実施 ・事業所に対し、テレワークの試験的導入を支援 	女性活躍推進業務のうち 女性就労支援委託料 4, 650千円
拡	防犯カメラ設置推進	<ul style="list-style-type: none"> ・簡易設置型防犯カメラ 50 台を導入し、犯罪多発地域に一定期間、集中的に設置することで犯罪発生の未然防止を図る ・地域への簡易設置型防犯カメラ設置により、防犯カメラ設置の推進を図る 	生活安心推進業務 28, 993千円
新	ウォーキングアプリ・マイレージ連携システムの導入	<ul style="list-style-type: none"> ・リアルウォーキングマップを搭載したウォーキングアプリ・マイレージ連携システムを開発 ・イベントで試行開始し、2020 年度の本稼働を目指す 	スマートウェルネスシティ推進業務のうち ウォーキングアプリ・マイレージ連携システム開発委託料 6, 908千円
新	産婦健康診査及び産後ケアの実施	<ul style="list-style-type: none"> ・出産後 4 週間前後の産婦に対し産婦健康診査を実施 ・心身の不調などにより支援が必要な産婦に対し「宿泊型」、「デイサービス型」のケアを実施 	妊産婦・乳幼児健康診査業務のうち 妊産婦・乳児健康診査負担金 429, 757千円 妊産婦・乳幼児保健指導業務のうち 産後ケア委託料 1, 738千円
新	不妊専門相談センターの設置	<ul style="list-style-type: none"> ・保健所内に不妊専門相談センターを設置 ・電話による事前予約制 ・相談料無料 	不妊専門相談センター運営業務 131千円

	施 策	内 容	予 算 額
新	骨髄移植ドナーの支援	<ul style="list-style-type: none"> ドナーとそのドナーが勤務する事業所に対して補助金を交付 ドナー：1日当たり2万円 最大7日間 事業所：1日当たり1万円 最大7日間 	骨髄移植ドナー支援業務 630千円
新	成人風しん予防対策	<ul style="list-style-type: none"> 風しん抗体価が低いとされる39～56歳の男性を対象に、風しん抗体価検査と風しんワクチンの接種を無料で実施 	予防接種業務のうち 成人風しん予防対策事業委託料 56,606千円
新	予防接種の再接種費用の扶助	<ul style="list-style-type: none"> 骨髄移植等の治療により、定期接種で獲得した免疫が低下又は消失したかたの再接種費用の扶助を実施 	予防接種業務のうち 特別の理由による再接種扶助費 612千円
拡	障がい者等の日中一時支援事業	<ul style="list-style-type: none"> 対象を未就学児（児童発達支援センターを利用している未就学児及び児童発達支援事業所と保育園等に並行通園している未就学児）まで拡大 	障がい者地域生活支援業務のうち 日中一時支援費 103,902千円
拡	放課後子ども教室	<ul style="list-style-type: none"> 新たに7学区（城南・六ツ美中部・山中・藤川・豊富・形埜・宮崎）を加え、全学区で実施 	放課後対策業務 178,891千円
新	幼児教育・保育の無償化	<ul style="list-style-type: none"> 2019年10月から、保育園、幼稚園、認定こども園等を利用する3～5歳児及び市民税非課税世帯の0～2歳児の利用料を無償化 	無償化に係る予算額 1,422,353千円
新	病児保育施設への補助	<ul style="list-style-type: none"> 医療機関併設型の病児保育施設に対し、施設整備費及び運営費を補助 	病児保育施設整備補助業務 34,084千円 病児保育施設運営補助業務 25,806千円

	施 策	内 容	予 算 額
拡	生活困窮者学習支援	<ul style="list-style-type: none"> 生活保護受給世帯（小5～中3）に加え、児童扶養手当受給世帯（中2～中3※要件あり）、相談支援機関（生活困窮者）の支援世帯（小5～中3）等を対象者に追加 	生活困窮者学習支援業務 15,522千円
新	ごみ分別アプリの導入	<ul style="list-style-type: none"> ごみの分類の検索、居住地でのごみ排出日の通知、市からのお知らせの通知などの機能を持ったアプリ（多言語対応）を導入し、ごみ分別の促進を図る 	ごみステーション管理業務のうち 通信運搬費 186千円 ごみ分別促進アプリ導入委託料 54千円
新	小中学校普通教室等への空調設備の設置	<ul style="list-style-type: none"> 2019年6月末までに全小中学校（小学校47校、中学校20校）の普通教室等へ空調設備を設置し、維持管理を行う 	小・中学校施設維持管理業務のうち 普通教室等空調設備維持管理委託料 50,225千円